

## Hi-RPM Gene Expression Hybridization Kit, Large Volume, Part Number 5190-0404

## 1. 化学品及び会社情報

製品名	: Hi-RPM Gene Expression Hybridization Kit, Large Volume, Part Number 5190-0404		
製品番号 (化学キット)	: 5190-0404		
製品番号	: 2X Hi-RPM Hybridization Buffer	5188-6415	
	10X Gene Expression Blocking Agent	5188-5973	
	25X Fragmentation Buffer	5188-1196	
供給者/ 製造者	: 会社名 Agilent Technologies, Inc. 住所 5301 Stevens Creek Blvd Santa Clara, CA 95051, USA		
緊急連絡電話番号 (受付時間)	: CHEMTREC®: +(81)-345209637		

## 化学製品の推奨される用途

分析試薬。

2X Hi-RPM Hybridization Buffer	25 ml
10X Gene Expression Blocking Agent	凍結乾燥ペレット - 4 mg
25X Fragmentation Buffer	10 ml

発行日/改訂版の日付 : 27/10/2016

前作成日 : 30/09/2016.

## 2. 危険有害性の要約

## GHS 分類

## 2X Hi-RPM Hybridization Buffer

H315	皮膚刺激性 - 区分2
H318	眼に対する重篤な損傷 - 区分1
H361	生殖毒性 (胎児) - 区分2
H402	水生環境有害性 (急性) - 区分3
H412	水生環境有害性 (長期間) - 区分3

## 10X Gene Expression Blocking Agent

H315	皮膚刺激性 - 区分2
H319	眼刺激性 - 区分2A
H335	特定標的臓器毒性 (単回ばく露) (気道刺激性) - 区分3

## 25X Fragmentation Buffer

H315	皮膚刺激性 - 区分2	
H319	眼刺激性 - 区分2A	
	2X Hi-RPM Hybridization Buffer	未知の毒性成分から成る混合物のパーセンテージ: 6.4%
	10X Gene Expression Blocking Agent	未知の毒性成分から成る混合物のパーセンテージ: 30%
	25X Fragmentation Buffer	未知の毒性成分から成る混合物のパーセンテージ: 7.3%
	2X Hi-RPM Hybridization Buffer	水生環境に対する未知の危険有害性成分から成る混合物のパーセンテージ: 9.4%
	10X Gene Expression Blocking Agent	水生環境に対する未知の危険有害性成分から成る混合物のパーセンテージ: 30%
	25X Fragmentation Buffer	水生環境に対する未知の危険有害性成分から成る混合物のパーセンテージ: 7.3%

## GHS ラベル要素

## 危険有害性の絵文字



## 注意喚起語

2X Hi-RPM Hybridization Buffer	危険
10X Gene Expression Blocking Agent	警告
25X Fragmentation Buffer	警告

## 2. 危険有害性の要約

<b>危険有害性情報</b>	: 2X Hi-RPM Hybridization Buffer	H318 - 重篤な眼の損傷。 H315 - 皮膚刺激。 H361 - 胎児に障害を与える疑い。 H412 - 長期継続的影響によって水生生物に有害。 H319 - 強い眼刺激。
	10X Gene Expression Blocking Agent	H315 - 皮膚刺激。 H335 - 呼吸器への刺激のおそれ。 H319 - 強い眼刺激。 H315 - 皮膚刺激。
	25X Fragmentation Buffer	H315 - 皮膚刺激。 H335 - 呼吸器への刺激のおそれ。 H319 - 強い眼刺激。 H315 - 皮膚刺激。
<b>注意書き</b> <b>安全対策</b>	: 2X Hi-RPM Hybridization Buffer	P201 - 使用前に取扱説明書を入手すること。 P202 - 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。 P280 - 保護手袋を着用すること。保護眼鏡または保護面を着用すること。保護手袋/衣類を着用すること。
	10X Gene Expression Blocking Agent	P273 - 環境への放出を避けること。 P264 - 取扱い後はよく手を洗うこと。 P280 - 保護手袋を着用すること。保護眼鏡または保護面を着用すること。 P271 - 屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。 P261 - 粉塵の吸入を避けること。 P264 - 取扱い後はよく手を洗うこと。 P280 - 保護手袋を着用すること。保護眼鏡または保護面を着用すること。 P264 - 取扱い後はよく手を洗うこと。
	25X Fragmentation Buffer	P280 - 保護手袋を着用すること。保護眼鏡または保護面を着用すること。 P264 - 取扱い後はよく手を洗うこと。
<b>応急措置</b>	: 2X Hi-RPM Hybridization Buffer	P308 + P313 - ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師の手当てを受けること。 P302 + P352 + P362+P364 - 皮膚に付着した場合: 多量の水と石鹼で洗うこと。汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。 P332 + P313 - 皮膚刺激が生じた場合: 医師の手当てを受けること。 P305 + P351 + P338 + P310 - 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。ただちに医師に連絡すること。
	10X Gene Expression Blocking Agent	P304 + P340 + P312 - 吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪い時は医師に連絡すること。 P302 + P352 + P362+P364 - 皮膚に付着した場合: 多量の水と石鹼で洗うこと。汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。 P332 + P313 - 皮膚刺激が生じた場合: 医師の手当てを受けること。 P305 + P351 + P338 - 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 P337 + P313 - 眼の刺激が続く場合: 医師の手当てを受けること。
	25X Fragmentation Buffer	P302 + P352 + P362+P364 - 皮膚に付着した場合: 多量の水と石鹼で洗うこと。汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。 P332 + P313 - 皮膚刺激が生じた場合: 医師の手当てを受けること。 P305 + P351 + P338 - 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 P337 + P313 - 眼の刺激が続く場合: 医師の手当てを受けること。
<b>保管</b>	: 2X Hi-RPM Hybridization Buffer	P405 - 施錠して保管すること。
	10X Gene Expression Blocking Agent	P405 - 施錠して保管すること。
	25X Fragmentation Buffer	該当せず。
<b>廃棄</b>	: 2X Hi-RPM Hybridization Buffer	P501 - 内容物および容器を現地、地域、国および国際的規則に従って廃棄すること。
	10X Gene Expression Blocking Agent	P501 - 内容物および容器を現地、地域、国および国際的規則に従って廃棄すること。
	25X Fragmentation Buffer	該当せず。

## 2. 危険有害性の要約

他の危険有害性	: 2X Hi-RPM Hybridization Buffer	認知済みのものは無し。
	10X Gene Expression Blocking Agent	認知済みのものは無し。
	25X Fragmentation Buffer	認知済みのものは無し。

## 3. 組成及び成分情報

化学物質／混合物	: 2X Hi-RPM Hybridization Buffer	混合物
	10X Gene Expression Blocking Agent	混合物
	25X Fragmentation Buffer	混合物

### CAS 番号／他の特定名

成分名	%	CAS 番号	官報公示整理番号 (化審法)	労働安全衛生法
<b>2X Hi-RPM Hybridization Buffer</b> 4-モルホリンエタンスルホン酸、水和物(1:1) 塩化リチウム ラウリルアルコール硫酸エステル塩(Li) ポリ(オキシエチレン) = p-(1, 1, 3, 3- テトラメチルブチル)フェニル=エーテル オキシラン、2-メチル-、オキシランを有するポリマー 、モノ[3-[1,3,3,3-テトラメチル-1-(トリメチルシリル) ]オキシ]-1-ジシロキサン]プロピル]エーテル エチレンジアミン四酢酸	≤10 <10 ≤5.0 ≤3.0 ≤3.0 <1.0	145224-94-8 7447-41-8 2044-56-6 9002-93-1 134180-76-0 60-00-4	データなし。 (1)-231 (2)-3045 (7)-172 データなし。 データなし。 (2)-1263; (2)- 1296	8-(7)-411 データなし。 データなし。 データなし。 データなし。 データなし。
<b>10X Gene Expression Blocking Agent</b> 2-アミノ-2-ヒドロキシメチル-1, 3- プロパンジオール 2-アミノ-2-(ヒドロキシメチル)プロパン-1,3- ジオール塩酸塩	≥25 - ≤50 ≥25 - ≤50	77-86-1 1185-53-1	(2)-318 (2)-318; (2)-352	(2)-318 データなし。
<b>25X Fragmentation Buffer</b> 2-アミノ-2-ヒドロキシメチル-1, 3- プロパンジオール 2-アミノ-2-(ヒドロキシメチル)プロパン-1,3- ジオール塩酸塩	<10 <10	77-86-1 1185-53-1	(2)-318 (2)-318; (2)-352	(2)-318 データなし。

本製品の補足的な成分の中には、現在の知識の範囲および該当する濃度において、このセクションで報告が義務づけられている健康または環境に対して有害危険性であると分類される成分は含まれていません。

暴露限界がある場合、セクション8に記載されている。

## 4. 応急措置

### 必要な応急処置の説明

眼に入った場合	: 2X Hi-RPM Hybridization Buffer	直ちに医師の診断を受ける。医師に連絡する。すぐに多量の水で、時々上下のまぶたを持ち上げながら眼をすすぐ。コンタクトレンズの有無を確認し、着用している場合にははずす。少なくとも10分間洗い流し続ける。化学品による火傷はすみやかに医師による手当てを受けなければならない。
	10X Gene Expression Blocking Agent	すぐに多量の水で、時々上下のまぶたを持ち上げながら眼をすすぐ。コンタクトレンズの有無を確認し、着用している場合にははずす。少なくとも10分間洗い流し続ける。医師の診断を受ける。
	25X Fragmentation Buffer	すぐに多量の水で、時々上下のまぶたを持ち上げながら眼をすすぐ。コンタクトレンズの有無を確認し、着用している場合にははずす。少なくとも10分間洗い流し続ける。医師の診断を受ける。
吸入した場合	: 2X Hi-RPM Hybridization Buffer	直ちに医師の診断を受ける。医師に連絡する。空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。煙霧が残存している疑いがある場合、救助隊は適切なマスクあるいは自給式呼吸器を着用しなければならない。呼吸していない場合、呼吸が不規則な場合、あるいは呼吸停止が起きた場合には、適切な訓練を受けた者が人工呼吸あるいは酸素吸入を行う。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。意識がない場合、昏睡位(うつ伏

## 4. 応急措置

せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。火災による分解生成物を吸入した場合、症状は遅れて発生することがある。暴露された人を48時間医師の観察下に置く必要がある。

10X Gene Expression Blocking Agent

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。煙霧が残存している疑いがある場合、救助隊は適切なマスクあるいは自給式呼吸器を着用しなければならない。呼吸していない場合、呼吸が不規則な場合、あるいは呼吸停止が起きた場合には、適切な訓練を受けた者が人工呼吸あるいは酸素吸入を行う。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。医師の診断を受ける。必要に応じて医師に連絡する。意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。火災による分解生成物を吸入した場合、症状は遅れて発生することがある。暴露された人を48時間医師の観察下に置く必要がある。

25X Fragmentation Buffer

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。呼吸していない場合、呼吸が不規則な場合、あるいは呼吸停止が起きた場合には、適切な訓練を受けた者が人工呼吸あるいは酸素吸入を行う。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。健康上有害な影響が持続または重篤な場合には医師の診断を受ける。意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。火災による分解生成物を吸入した場合、症状は遅れて発生することがある。暴露された人を48時間医師の観察下に置く必要がある。

### 皮膚に付着した場合

: 2X Hi-RPM Hybridization Buffer

直ちに医師の診断を受ける。医師に連絡する。多量の水で、汚染された皮膚を洗淨する。汚染された衣服および靴を脱がせる。汚染された衣服を取り除く前に汚染された衣服を水で十分に洗うか、または手袋を着用する。少なくとも10分間洗い流し続ける。化学品による火傷はすみやかに医師による手当てを受けなければならない。衣類は、再着用の前に洗濯する。靴は再使用前に十分に洗淨する。

10X Gene Expression Blocking Agent

多量の水で、汚染された皮膚を洗淨する。汚染された衣服および靴を脱がせる。少なくとも10分間洗い流し続ける。医師の診断を受ける。衣類は、再着用の前に洗濯する。靴は再使用前に十分に洗淨する。

25X Fragmentation Buffer

多量の水で、汚染された皮膚を洗淨する。汚染された衣服および靴を脱がせる。少なくとも10分間洗い流し続ける。医師の診断を受ける。衣類は、再着用の前に洗濯する。靴は再使用前に十分に洗淨する。

### 飲み込んだ場合

: 2X Hi-RPM Hybridization Buffer

直ちに医師の診断を受ける。医師に連絡する。水で口を洗淨する。入歯をしている場合ははずす。空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。物質を飲み込んだ場合、被災者の意識があれば少量の水を飲ませる。嘔吐すると危険なことがあるので、もし被災者の気分が悪くなったらそれ以上水を飲ませてはならない。医師の指示がない限り、吐かせてはならない。もし嘔吐が起きた場合は嘔吐物が肺に入らないように頭を低い位置に保つ。化学品による火傷はすみやかに医師による手当てを受けなければならない。意識がない場合、決して口からものを与えてはならない。意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。

10X Gene Expression Blocking Agent

水で口を洗淨する。入歯をしている場合ははずす。空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。物質を飲み込んだ場合、被災者の意識があれば少量の水を飲ませる。嘔吐すると危険なことがあるので、もし被災者の気分が悪くなったらそれ以上水を飲ませてはならない。医師の指示がない限り、吐かせてはならない。もし嘔吐が起きた場合は嘔吐物が肺

## 4. 応急措置

### 25X Fragmentation Buffer

に入らないように頭を低い位置に保つ。健康上有害な影響が持続または重篤な場合には医師の診断を受ける。意識がない場合、決して口からものを与えてはならない。意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。

水で口を洗淨する。入歯をしている場合ははずす。空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。物質を飲み込んだ場合、被災者の意識があれば少量の水を飲ませる。嘔吐すると危険なことがあるので、もし被災者の気分が悪くなったらそれ以上水を飲ませてはならない。医師の指示がない限り、吐かせてはならない。もし嘔吐が起きた場合は嘔吐物が肺に入らないように頭を低い位置に保つ。健康上有害な影響が持続または重篤な場合には医師の診断を受ける。意識がない場合、決して口からものを与えてはならない。意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。

### 最も重要な急性および遅発性の症状/影響

#### 起こりうる急性毒性

眼に入った場合	: 2X Hi-RPM Hybridization Buffer 10X Gene Expression Blocking Agent 25X Fragmentation Buffer	重篤な眼の損傷。 強い眼刺激。 強い眼刺激。
吸入した場合	: 2X Hi-RPM Hybridization Buffer 10X Gene Expression Blocking Agent 25X Fragmentation Buffer	重大な作用や危険有害性は知られていない。 呼吸器への刺激のおそれ。 重大な作用や危険有害性は知られていない。
皮膚に付着した場合	: 2X Hi-RPM Hybridization Buffer 10X Gene Expression Blocking Agent 25X Fragmentation Buffer	皮膚刺激。 皮膚刺激。 皮膚刺激。
飲み込んだ場合	: 2X Hi-RPM Hybridization Buffer 10X Gene Expression Blocking Agent 25X Fragmentation Buffer	重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。

#### 短期暴露

潜在的な遅発性作用	: 2X Hi-RPM Hybridization Buffer 10X Gene Expression Blocking Agent 25X Fragmentation Buffer	データなし。 データなし。 データなし。
-----------	--	----------------------------

#### 過剰暴露の徴候/症状

眼に入った場合	: 2X Hi-RPM Hybridization Buffer	有害症状には以下の症状が含まれる: 痛み 流涙 発赤
	10X Gene Expression Blocking Agent	有害症状には以下の症状が含まれる: 痛み及び刺激 流涙 発赤
	25X Fragmentation Buffer	有害症状には以下の症状が含まれる: 痛み及び刺激 流涙 発赤
吸入した場合	: 2X Hi-RPM Hybridization Buffer	有害症状には以下の症状が含まれる: 胎児体重の減少 子宮内胎児死亡の増加 骨格の外表奇形
	10X Gene Expression Blocking Agent	有害症状には以下の症状が含まれる: 気道の刺激 咳
	25X Fragmentation Buffer	特にデータは無い。

## 4. 応急措置

皮膚に付着した場合	: 2X Hi-RPM Hybridization Buffer	有害症状には以下の症状が含まれる: 痛み及び刺激 発赤 水ぶくれになることがある 胎児体重の減少 子宮内胎児死亡の増加 骨格の外表奇形
	10X Gene Expression Blocking Agent	有害症状には以下の症状が含まれる: 刺激 発赤
	25X Fragmentation Buffer	有害症状には以下の症状が含まれる: 刺激 発赤
飲み込んだ場合	: 2X Hi-RPM Hybridization Buffer	有害症状には以下の症状が含まれる: 胃痛 胎児体重の減少 子宮内胎児死亡の増加 骨格の外表奇形 特にデータは無い。
	10X Gene Expression Blocking Agent	特にデータは無い。
	25X Fragmentation Buffer	特にデータは無い。
<b>必要に応じた速やかな医師の手当てと必要とされる特別な処置の指示</b>		
医師に対する特別な注意事項	: 2X Hi-RPM Hybridization Buffer	火災による分解生成物を吸入した場合、症状は遅れて発生することがある。暴露された人を48時間医師の観察下に置く必要がある。
	10X Gene Expression Blocking Agent	火災による分解生成物を吸入した場合、症状は遅れて発生することがある。暴露された人を48時間医師の観察下に置く必要がある。
	25X Fragmentation Buffer	火災による分解生成物を吸入した場合、症状は遅れて発生することがある。暴露された人を48時間医師の観察下に置く必要がある。
特定の治療法	: 2X Hi-RPM Hybridization Buffer	特定の治療法はない。
	10X Gene Expression Blocking Agent	特定の治療法はない。
	25X Fragmentation Buffer	特定の治療法はない。
応急措置をする者の保護	: 2X Hi-RPM Hybridization Buffer	人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。煙霧が残存している疑いがある場合、救助隊は適切なマスクあるいは自給式呼吸器を着用しなければならない。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。汚染された衣服を取り除く前に汚染された衣服を水で十分に洗うか、または手袋を着用する。
	10X Gene Expression Blocking Agent	人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。煙霧が残存している疑いがある場合、救助隊は適切なマスクあるいは自給式呼吸器を着用しなければならない。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。
	25X Fragmentation Buffer	人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。

有害性情報を参照(セクション11)

## 5. 火災時の措置

### 消火剤

消火剤	: 2X Hi-RPM Hybridization Buffer	火災に応じた消火剤を使用する。
	10X Gene Expression Blocking Agent	火災に応じた消火剤を使用する。
	25X Fragmentation Buffer	火災に応じた消火剤を使用する。
不適切な消火剤	: 2X Hi-RPM Hybridization Buffer	認知済みのものは無し。
	10X Gene Expression Blocking Agent	認知済みのものは無し。
	25X Fragmentation Buffer	認知済みのものは無し。

## 5. 火災時の措置

火災時の措置に関する特有の危険有害性	: 2X Hi-RPM Hybridization Buffer	火災の際や加熱された場合、圧力の上昇が起こり容器が破裂することがある。本製品は水生生物に対して有害であり、長期にわたり持続する影響を有する。本物質によって汚染された消火用水は封じ込める必要があり、水路、下水、または排水管に放出してはならない。特定の火災爆発の危険有害性はない。
	10X Gene Expression Blocking Agent	火災の際や加熱された場合、圧力の上昇が起こり容器が破裂することがある。
	25X Fragmentation Buffer	
有害な熱分解生成物	: 2X Hi-RPM Hybridization Buffer	分解生成物には以下の物質が含まれることがある： 二酸化炭素 一酸化炭素 窒素酸化物 硫黄酸化物類 ハロゲン化合物 金属酸化物
	10X Gene Expression Blocking Agent	分解生成物には以下の物質が含まれることがある： 二酸化炭素 一酸化炭素 窒素酸化物 リン酸化物 ハロゲン化合物
	25X Fragmentation Buffer	分解生成物には以下の物質が含まれることがある： 二酸化炭素 一酸化炭素 窒素酸化物 ハロゲン化合物
消防士用の特別な防具と予防措置	: 2X Hi-RPM Hybridization Buffer	火災が発生したら、すみやかに火災現場から人員を退避させ現場を隔離する。人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。
	10X Gene Expression Blocking Agent	火災が発生したら、すみやかに火災現場から人員を退避させ現場を隔離する。人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。
	25X Fragmentation Buffer	火災が発生したら、すみやかに火災現場から人員を退避させ現場を隔離する。人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。
消火を行う者の保護	: 2X Hi-RPM Hybridization Buffer	消火を行う者は適切な保護器具と、陽圧モードで動作するフルフェイス部分を備えた自給式の呼吸器具を装着しなければならない。
	10X Gene Expression Blocking Agent	消火を行う者は適切な保護器具と、陽圧モードで動作するフルフェイス部分を備えた自給式の呼吸器具を装着しなければならない。
	25X Fragmentation Buffer	消火を行う者は適切な保護器具と、陽圧モードで動作するフルフェイス部分を備えた自給式の呼吸器具を装着しなければならない。

## 6. 漏出時の措置

### 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

緊急時要員以外の人員用	: 2X Hi-RPM Hybridization Buffer	人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。周辺地域の人々を避難させる。関係者以外ならびに保護用具を着用していない作業員の入室を禁じる。漏出した物質に触れたり、その上を歩いたりしてはならない。蒸気やミストを呼吸しない。十分な換気を行う。換気が不十分な場合は適切な呼吸用保護具を着用する。適切な個人保護装置を着用する。
	10X Gene Expression Blocking Agent	人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。周辺地域の人々を避難させる。関係者以外ならびに保護用具を着用していない作業員の入室を禁じる。漏出した物質に触れたり、その上を歩いたりしてはならない。十分な換気を行う。換気が不十分な場合は適切な呼吸用保護具を着用する。適切な個人保護装置を着用する。
	25X Fragmentation Buffer	人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。周辺地域の人々を避難させる。関係者以外ならびに保護用具を着用していない作業員の入室を禁じる。漏出した物質に触れたり、その上を歩いたりしてはならない。蒸気や噴霧の

## 6. 漏出時の措置

<b>緊急時の責任者用</b>	: 2X Hi-RPM Hybridization Buffer  10X Gene Expression Blocking Agent  25X Fragmentation Buffer	<p>吸入を避ける。十分な換気を行う。換気が不十分な場合は適切な呼吸用保護具を着用する。適切な個人保護装置を着用する。</p> <p>流出分の取り扱いに専用衣類が必要な場合には、適切および不適切な物質に関するセクション8に記載の情報を注意しなければならない。「緊急時要員以外の人員用」の情報も参照。</p> <p>流出分の取り扱いに専用衣類が必要な場合には、適切および不適切な物質に関するセクション8に記載の情報を注意しなければならない。「緊急時要員以外の人員用」の情報も参照。</p> <p>流出分の取り扱いに専用衣類が必要な場合には、適切および不適切な物質に関するセクション8に記載の情報を注意しなければならない。「緊急時要員以外の人員用」の情報も参照。</p>
<b>環境に対する注意事項</b>	: 2X Hi-RPM Hybridization Buffer  10X Gene Expression Blocking Agent  25X Fragmentation Buffer	<p>漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。製品が環境汚染(排水、水路、土壌または大気)を起したときは、関係する行政当局に報告する。水質汚染物質である。大量に放出されると環境に対して有害である可能性がある。</p> <p>漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。製品が環境汚染(排水、水路、土壌または大気)を起したときは、関係する行政当局に報告する。</p> <p>漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。製品が環境汚染(排水、水路、土壌または大気)を起したときは、関係する行政当局に報告する。</p>
<b>封じ込め及び浄化の方法及び機材:</b>	2X Hi-RPM Hybridization Buffer  10X Gene Expression Blocking Agent  25X Fragmentation Buffer	<p>危険性がなければ、漏れを止める。漏出区域から容器を移動する。水溶性なら水で希釈してぬぐい取る。あるいは、または水に不溶性の場合、乾燥した不活性吸収剤に吸着させ、適切な廃棄物処理容器に入れる。許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処分する。</p> <p>漏出区域から容器を移動する。粉塵の発生を避けること。HEPAフィルター付き真空吸引機を使用すれば粉塵の飛散を減少させることができる。漏洩物は指定された、ラベルの貼られた廃棄物用容器に入れること。許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処分する。</p> <p>危険性がなければ、漏れを止める。漏出区域から容器を移動する。水溶性なら水で希釈してぬぐい取る。あるいは、または水に不溶性の場合、乾燥した不活性吸収剤に吸着させ、適切な廃棄物処理容器に入れる。許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処分する。</p>

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 安全に取扱うための注意事項

#### 保護措置

: 2X Hi-RPM Hybridization Buffer  10X Gene Expression Blocking Agent	<p>適切な個人保護具を使用すること(セクション8を参照)。暴露を避けること—使用前に取扱説明書を手入手すること。妊娠中は暴露を避ける。全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。眼、皮膚および衣類に触れないようにする。蒸気やミストを呼吸しない。摂取してはならない。環境への放出を避けること。当物質の通常の手扱い中に呼吸器官への有害危険性が存在する場合は、必ず適切な換気装置を使用するか、あるいは適切な呼吸用保護具を着用する。使用しないときは元の容器又は適合素材で作られた認可済みの代替容器に入れ、密閉して保存する。容器が空でも製品の残留物が残存して有害危険性がある。容器を再利用してはならない。</p> <p>適切な個人保護具を使用すること(セクション8を参照)。摂取してはならない。眼、皮膚および衣類に接触しないようにする。換気が十分な場所でのみ使用する。換気が不十分な場合は適切な呼吸用保護具を着用する。使用しないときは元の容器又は適合素材で作られた認可済みの代替容器に入れ、密閉して保存する。容器が空でも製品の残留物が残存して有害危険性がある。</p>
--	---



## 7. 取扱い及び保管上の注意

	25X Fragmentation Buffer	。容器を再利用してはならない。 適切な個人保護具を使用すること(セクション8を参照)。 摂取してはならない。眼、皮膚および衣類に接触しないようにする。蒸気や噴霧の吸入を避ける。使用しないときは元の容器又は適合素材で作られた認め済みの代替容器に入れ、密閉して保存する。容器が空でも製品の残留物が残存していて有害危険性がある。容器を再利用してはならない。
一般的な職業衛生に関する助言	: 2X Hi-RPM Hybridization Buffer	本物質の取扱い、保管、作業を行う場所での飲食および喫煙は厳禁。作業者は飲食、喫煙の前に手を洗うこと。飲食区域に入る前に汚染した衣類と保護具を脱ぐこと。同様にセクション8の衛生措置に関する追加情報も参照。
	10X Gene Expression Blocking Agent	本物質の取扱い、保管、作業を行う場所での飲食および喫煙は厳禁。作業者は飲食、喫煙の前に手を洗うこと。飲食区域に入る前に汚染した衣類と保護具を脱ぐこと。同様にセクション8の衛生措置に関する追加情報も参照。
	25X Fragmentation Buffer	本物質の取扱い、保管、作業を行う場所での飲食および喫煙は厳禁。作業者は飲食、喫煙の前に手を洗うこと。飲食区域に入る前に汚染した衣類と保護具を脱ぐこと。同様にセクション8の衛生措置に関する追加情報も参照。
安全に保管するための注意事項	: 2X Hi-RPM Hybridization Buffer	現地の法規制に従って保管する。元の容器に入れ、換気の良い乾燥した冷所で直射日光を避け、混合禁止物質(セクション10を参照)および飲食物から離して保管する。施錠して保管すること。使用直前まで、容器は固く閉め封印して保管する。いったん開けた容器は入念に再密閉し、漏出を防ぐため直立させて保管する。ラベルのない容器に保管してはならない。環境汚染を避けるために適切な容器を使用する。
	10X Gene Expression Blocking Agent	現地の法規制に従って保管する。元の容器に入れ、換気の良い乾燥した冷所で直射日光を避け、混合禁止物質(セクション10を参照)および飲食物から離して保管する。施錠して保管すること。使用直前まで、容器は固く閉め封印して保管する。いったん開けた容器は入念に再密閉し、漏出を防ぐため直立させて保管する。ラベルのない容器に保管してはならない。環境汚染を避けるために適切な容器を使用する。
	25X Fragmentation Buffer	現地の法規制に従って保管する。元の容器に入れ、換気の良い乾燥した冷所で直射日光を避け、混合禁止物質(セクション10を参照)および飲食物から離して保管する。使用直前まで、容器は固く閉め封印して保管する。いったん開けた容器は入念に再密閉し、漏出を防ぐため直立させて保管する。ラベルのない容器に保管してはならない。環境汚染を避けるために適切な容器を使用する。

## 8. ばく露防止及び保護措置

### 許容濃度

#### 曝露限界

確認済み曝露限界値はない。

### 適切な技術的管理

: 換気が十分な場所でのみ使用する。ユーザーの作業により粉塵、ヒューム、ガス、蒸気またはミストが発生する場合は、作業行程の囲い込み、局所的排気通風装置あるいはその他の技術的制御により、作業者の空中に浮遊している汚染物質への曝露を全ての推奨値あるいは法定限度以下に保つこと。

### 環境曝露管理

: 換気装置および作業工程装置からの排出物を検査し、環境保護の法律規制の要件に適合していることを確認しなければならない。場合によっては排出物を許容レベル以下に下げのために煙霧清浄機やフィルター、あるいは行程装置の技術的改良が必要になることもある。

### 個人の保護措置

#### 衛生対策

: 化学製品の取り扱い後は、食事、喫煙、およびトイレの使用前、さらに作業時間の最後に、両手、両腕の肘から手首までの部分、また顔を十分に洗う。汚染された可能性のある衣類を取り除く際には、適切な技術を用いる。汚染された衣類は、再着用の前に洗濯する。作業場所の近くに洗眼スタンドと安全シャワーが設置されていることを確認する。

## 8. ばく露防止及び保護措置

- 保護眼鏡/保護面** : リスク評価によって必要とされるときは、液体の飛まつ、ミスト、ガスあるいは塵埃への暴露をさけるため、承認された基準に合格した安全眼鏡を着用する。接触の可能性がある場合、評価によってより高次の保護が指摘されている場合を除いて次の保護具を着用しなければならない：化学物質用飛沫防止ゴーグルおよび/またはフェイスシールド  
吸入危険有害性が存在する場合には、代わりにフルフェイス呼吸保護具が必要な場合もある。
- 皮膚の保護**
- 手の保護具** : リスク評価によって必要とされるときは、化学製品の取り扱いの際、承認された基準に合格した耐化学品性で不浸透性の手袋を常に着用する。手袋製造業者により特定されたパラメータを考慮して、手袋の使用中に手袋がまだ保護性を維持しているかを確認すること。あらゆる手袋の材料は製造業者が異なれば透過時間も異なる可能性があることに注意する必要がある。いくつかの物質から成る混合物の場合には、手袋の保護時間を正確に推定することはできない。
- 身体保護具** : 作業者の身体保護衣は、行う作業の内容および関連するリスクに基づいて選択しなければならない。さらにこの製品を取り扱う前に専門家の承認を受けなければならない。
- その他の皮膚保護具** : この製品を取り扱う前に、行う作業とそれに付随するリスクに基づき適切な履物および何らかの追加的な皮膚保護具を選択し、専門家の認可を受けなければならない。
- 呼吸用保護具** : 危険性と暴露の可能性に基づき、適切な基準または認証を満たすマスクを選択すること。マスクは、呼吸保護プログラムに従って使用し、適切な付け心地、トレーニング、および使用上のその他の側面を確実にすること。

## 9. 物理的及び化学的性質

### 外観

<b>物理的状态</b>	: 2X Hi-RPM Hybridization Buffer	液体。
	10X Gene Expression Blocking Agent	固体。[凍結乾燥ペレット]
	25X Fragmentation Buffer	液体。
<b>色</b>	: 2X Hi-RPM Hybridization Buffer	黄色。[淡い]
	10X Gene Expression Blocking Agent	データなし。
	25X Fragmentation Buffer	黄色。[淡い]
<b>臭い</b>	: 2X Hi-RPM Hybridization Buffer	データなし。
	10X Gene Expression Blocking Agent	無臭。
	25X Fragmentation Buffer	無臭。
<b>臭いのしきい</b>	: 2X Hi-RPM Hybridization Buffer	データなし。
	10X Gene Expression Blocking Agent	データなし。
	25X Fragmentation Buffer	データなし。
<b>pH</b>	: 2X Hi-RPM Hybridization Buffer	6.1
	10X Gene Expression Blocking Agent	データなし。
	25X Fragmentation Buffer	7.6
<b>融点</b>	: 2X Hi-RPM Hybridization Buffer	データなし。
	10X Gene Expression Blocking Agent	データなし。
	25X Fragmentation Buffer	データなし。
<b>沸点</b>	: 2X Hi-RPM Hybridization Buffer	データなし。
	10X Gene Expression Blocking Agent	データなし。
	25X Fragmentation Buffer	データなし。
<b>引火点</b>	: 2X Hi-RPM Hybridization Buffer	データなし。
	10X Gene Expression Blocking Agent	データなし。
	25X Fragmentation Buffer	データなし。
<b>燃焼点</b>	: 2X Hi-RPM Hybridization Buffer	データなし。
	10X Gene Expression Blocking Agent	データなし。
	25X Fragmentation Buffer	データなし。
<b>蒸発速度</b>	: 2X Hi-RPM Hybridization Buffer	データなし。
	10X Gene Expression Blocking Agent	データなし。
	25X Fragmentation Buffer	データなし。
<b>燃焼性(固体, 気体)</b>	: 2X Hi-RPM Hybridization Buffer	該当せず。
	10X Gene Expression Blocking Agent	データなし。
	25X Fragmentation Buffer	該当せず。

## 9. 物理的及び化学的性質

爆発(燃焼)限界の上限および下限	: 2X Hi-RPM Hybridization Buffer 10X Gene Expression Blocking Agent 25X Fragmentation Buffer	データなし。 データなし。
蒸気圧	: 2X Hi-RPM Hybridization Buffer 10X Gene Expression Blocking Agent 25X Fragmentation Buffer	データなし。 データなし。
蒸気密度	: 2X Hi-RPM Hybridization Buffer 10X Gene Expression Blocking Agent 25X Fragmentation Buffer	データなし。 データなし。
比重	: 2X Hi-RPM Hybridization Buffer 10X Gene Expression Blocking Agent 25X Fragmentation Buffer	データなし。 データなし。
溶解度	: 2X Hi-RPM Hybridization Buffer 10X Gene Expression Blocking Agent 25X Fragmentation Buffer	以下の物質に溶解: 冷水 および 温水。 以下の物質に溶解: 冷水 および 温水。
n-オクタノール/水分配係数	: 2X Hi-RPM Hybridization Buffer 10X Gene Expression Blocking Agent 25X Fragmentation Buffer	以下の物質に容易に溶解する: 冷水 および 温水。 データなし。 データなし。
分解温度	: 2X Hi-RPM Hybridization Buffer 10X Gene Expression Blocking Agent 25X Fragmentation Buffer	データなし。 データなし。
自然発火温度	: 2X Hi-RPM Hybridization Buffer 10X Gene Expression Blocking Agent 25X Fragmentation Buffer	データなし。 データなし。
粘度	: 2X Hi-RPM Hybridization Buffer 10X Gene Expression Blocking Agent 25X Fragmentation Buffer	データなし。 データなし。 データなし。

## 10. 安定性及び反応性

反応性	: 2X Hi-RPM Hybridization Buffer 10X Gene Expression Blocking Agent 25X Fragmentation Buffer	この製品またはその成分に関しては、反応性に関する利用可能な具体的試験データはない。 この製品またはその成分に関しては、反応性に関する利用可能な具体的試験データはない。 この製品またはその成分に関しては、反応性に関する利用可能な具体的試験データはない。
化学的安定性	: 2X Hi-RPM Hybridization Buffer 10X Gene Expression Blocking Agent 25X Fragmentation Buffer	製品は安定である。 製品は安定である。 製品は安定である。
危険有害反応可能性	: 2X Hi-RPM Hybridization Buffer 10X Gene Expression Blocking Agent 25X Fragmentation Buffer	通常の貯蔵および使用条件下では、有害な反応は起こらない。 通常の貯蔵および使用条件下では、有害な反応は起こらない。 通常の貯蔵および使用条件下では、有害な反応は起こらない。
避けるべき条件	: 2X Hi-RPM Hybridization Buffer 10X Gene Expression Blocking Agent 25X Fragmentation Buffer	特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。
混触危険物質	: 2X Hi-RPM Hybridization Buffer 10X Gene Expression Blocking Agent 25X Fragmentation Buffer	酸化剤とは反応することがあるか、危険配合物質。 酸化剤とは反応することがあるか、危険配合物質。 酸化剤とは反応することがあるか、危険配合物質。

## 10. 安定性及び反応性

<p><b>危険有害な分解生成物</b></p> <p>2X Hi-RPM Hybridization Buffer</p> <p>10X Gene Expression Blocking Agent</p> <p>25X Fragmentation Buffer</p>	<p>通常の保管及び使用条件下では、危険な分解生成物は生成されない。</p> <p>通常の保管及び使用条件下では、危険な分解生成物は生成されない。</p> <p>通常の保管及び使用条件下では、危険な分解生成物は生成されない。</p>
--	--

## 11. 有害性情報

### 毒物学的作用に関する情報

#### 急性毒性

製品 / 成分の名称	結果	種類	投与量	暴露時間
2X Hi-RPM Hybridization Buffer 塩化リチウム	LD50 経皮	ウサギ	1629 mg/kg	-
	LD50 経皮	ラット	1488 mg/kg	-
	LD50 経口	ラット	526 mg/kg	-
	LD50 経口	ラット	>5000 mg/kg	-
ラウリルアルコール硫酸エステル塩 (Li) オキシラン、2-メチル-、 オキシランを有するポリマー、モノ[ 3- [1,3,3,3-テトラメチル-1-( トリメチルシリル)オキシ]-1- ジシロキサニル]プロピル]エーテル	LC50 吸入した場合 微塵および 噴霧	ラット	1.08 mg/l	4 時間
	LD50 経皮	ウサギ	1550 mg/kg	-
エチレンジアミン四酢酸	LD50 経口	ラット	3200 mg/kg	-
	LD50 経口	ラット	4000 mg/kg	-
	LD50 経口	ラット	4000 mg/kg	-
10X Gene Expression Blocking Agent 2-アミノ-2-ヒドロキシメチル -1, 3-プロパンジオール	LD50 経皮	ラット	>5000 mg/kg	-
	LD50 経口	ラット	5000 mg/kg	-
25X Fragmentation Buffer 2-アミノ-2-ヒドロキシメチル -1, 3-プロパンジオール	LD50 経皮	ラット	>5000 mg/kg	-
	LD50 経口	ラット	5000 mg/kg	-

#### 刺激性/腐食性

製品 / 成分の名称	結果	種類	スコア	暴露時間	観察
2X Hi-RPM Hybridization Buffer 塩化リチウム	眼 - 中刺激剤	ウサギ	-	24 時間 100 milligrams	-
	皮膚 - 強刺激剤	ウサギ	-	24 時間 500 milligrams	-
ポリ(オキシエチレン)=p-(1, 1, 3, 3-テトラメチルブチル) フェニル=エーテル	眼 - 中刺激剤	ウサギ	-	24 時間 10 microliters	-
	皮膚 - 軽度の刺激性	ウサギ	-	24 時間 500 microliters	-
オキシラン、2-メチル-、 オキシランを有するポリマー、モノ[ 3- [1,3,3,3-テトラメチル-1-( トリメチルシリル)オキシ]-1- ジシロキサニル]プロピル]エーテル	皮膚 - 軽度の刺激性	ウサギ	-	-	-
	眼 - 強刺激剤	ウサギ	-	-	-
10X Gene Expression Blocking Agent 2-アミノ-2-ヒドロキシメチル -1, 3-プロパンジオール	皮膚 - 中刺激剤	ウサギ	-	25 Percent	-
	皮膚 - 強刺激剤	ウサギ	-	500 milligrams	-
25X Fragmentation Buffer 2-アミノ-2-ヒドロキシメチル -1, 3-プロパンジオール	皮膚 - 中刺激剤	ウサギ	-	25 Percent	-
	皮膚 - 強刺激剤	ウサギ	-	500 milligrams	-

## 11. 有害性情報

### 感作

製品 / 成分の名称	暴露経路	種類	結果
2X Hi-RPM Hybridization Buffer オキシラン、2-メチル-、 オキシランを有するポリマー、モノ[ 3-[1,3,3,3-テトラメチル-1-( トリメチルシリル)オキシ]-1- ジシロキサニル]プロピル]エーテル	皮膚	モルモット	非感作性

### 変異原性

データなし。

### 発がん性

データなし。

### 生殖毒性

データなし。

### 催奇形性

データなし。

### 特定標的臓器 / 全身毒性 (単回暴露)

名称	カテゴリ	暴露経路	標的臓器
2X Hi-RPM Hybridization Buffer 4-モルホリンエタンスルホン酸、水和物 (1:1) 塩化リチウム ラウリルアルコール硫酸エステル塩 (Li)	区分3 区分2 区分3	該当せず。 未確定 該当せず。	気道刺激性 神経系 気道刺激性
10X Gene Expression Blocking Agent 2-アミノ-2-(ヒドロキシメチル)-1, 3-プロパンジオール 2-アミノ-2-(ヒドロキシメチル)プロパン-1,3-ジオール塩酸塩	区分3 区分3	該当せず。 該当せず。	気道刺激性 気道刺激性
25X Fragmentation Buffer 2-アミノ-2-(ヒドロキシメチル)-1, 3-プロパンジオール 2-アミノ-2-(ヒドロキシメチル)プロパン-1,3-ジオール塩酸塩	区分3 区分3	該当せず。 該当せず。	気道刺激性 気道刺激性

### 特定標的臓器 / 全身毒性 (反復暴露)

名称	カテゴリ	暴露経路	標的臓器
2X Hi-RPM Hybridization Buffer 塩化リチウム エチレンジアミン四酢酸	区分2 区分1	未確定 未確定	腎臓 および 神経系 腎臓

### 呼吸に対する危険有害性

データなし。

**可能性のある暴露経路についての情報** : 2X Hi-RPM Hybridization Buffer 予想される侵入経路: 経口、経皮、吸入した場合。  
10X Gene Expression Blocking Agent 予想される侵入経路: 経口、経皮、吸入した場合。  
25X Fragmentation Buffer 予想される侵入経路: 経口、経皮、吸入した場合。

### 起こりうる急性毒性

**眼に入った場合** : 2X Hi-RPM Hybridization Buffer 重篤な眼の損傷。  
10X Gene Expression Blocking Agent 強い眼刺激。  
25X Fragmentation Buffer 強い眼刺激。

**吸入した場合** : 2X Hi-RPM Hybridization Buffer 重大な作用や危険有害性は知られていない。  
10X Gene Expression Blocking Agent 呼吸器への刺激のおそれ。  
25X Fragmentation Buffer 重大な作用や危険有害性は知られていない。

**皮膚に付着した場合** : 2X Hi-RPM Hybridization Buffer 皮膚刺激。  
10X Gene Expression Blocking Agent 皮膚刺激。  
25X Fragmentation Buffer 皮膚刺激。

## 11. 有害性情報

<b>飲み込んだ場合</b>	: 2X Hi-RPM Hybridization Buffer 10X Gene Expression Blocking Agent 25X Fragmentation Buffer	重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。
----------------	--	--

### 物理的・化学的および毒物学的な特性に関連する症状

<b>眼に入った場合</b>	: 2X Hi-RPM Hybridization Buffer  10X Gene Expression Blocking Agent  25X Fragmentation Buffer	有害症状には以下の症状が含まれる： 痛み 流涙 発赤 有害症状には以下の症状が含まれる：  痛み及び刺激 流涙 発赤 有害症状には以下の症状が含まれる： 痛み及び刺激 流涙 発赤
----------------	--	---

<b>吸入した場合</b>	: 2X Hi-RPM Hybridization Buffer  10X Gene Expression Blocking Agent  25X Fragmentation Buffer	有害症状には以下の症状が含まれる： 胎児体重の減少 子宮内胎児死亡の増加 骨格の外表奇形 有害症状には以下の症状が含まれる：  気道の刺激 咳 特にデータは無い。
---------------	--	---

<b>皮膚に付着した場合</b>	: 2X Hi-RPM Hybridization Buffer  10X Gene Expression Blocking Agent  25X Fragmentation Buffer	有害症状には以下の症状が含まれる： 痛み及び刺激 発赤 水ぶくれになることがある 胎児体重の減少 子宮内胎児死亡の増加 骨格の外表奇形 有害症状には以下の症状が含まれる：  刺激 発赤 有害症状には以下の症状が含まれる： 刺激 発赤
------------------	--	---

<b>飲み込んだ場合</b>	: 2X Hi-RPM Hybridization Buffer  10X Gene Expression Blocking Agent 25X Fragmentation Buffer	有害症状には以下の症状が含まれる： 胃痛 胎児体重の減少 子宮内胎児死亡の増加 骨格の外表奇形 特にデータは無い。  特にデータは無い。
----------------	--	---

### 遅発性および即時性の影響ならびに短期および長期の暴露による慢性的な影響

#### 短期暴露

潜在的な即時性作用	: データなし。
潜在的な遅発性作用	: データなし。

#### 長期暴露

潜在的な即時性作用	: データなし。
潜在的な遅発性作用	: データなし。

#### 健康への慢性効果の可能性

データなし。

<b>概要</b>	: 2X Hi-RPM Hybridization Buffer 10X Gene Expression Blocking Agent 25X Fragmentation Buffer	重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。
-----------	--	--

## 11. 有害性情報

<b>発がん性</b>	: 2X Hi-RPM Hybridization Buffer 10X Gene Expression Blocking Agent 25X Fragmentation Buffer	重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。
<b>変異原性</b>	: 2X Hi-RPM Hybridization Buffer 10X Gene Expression Blocking Agent 25X Fragmentation Buffer	重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。
<b>催奇形性</b>	: 2X Hi-RPM Hybridization Buffer 10X Gene Expression Blocking Agent 25X Fragmentation Buffer	重大な作用や危険有害性は知られていない。 胎児に障害を与える疑い。 重大な作用や危険有害性は知られていない。
<b>発育への影響</b>	: 2X Hi-RPM Hybridization Buffer 10X Gene Expression Blocking Agent 25X Fragmentation Buffer	重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。
<b>生殖能力に対する影響</b>	: 2X Hi-RPM Hybridization Buffer 10X Gene Expression Blocking Agent 25X Fragmentation Buffer	重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。

### 毒性の数値化

#### 急性毒性の推定

経路	急性毒性推定値(ATE値)
2X Hi-RPM Hybridization Buffer 経口 経皮 吸入(ダストおよびミスト)	10020.9 mg/kg 102310.2 mg/kg 71.29 mg/l
10X Gene Expression Blocking Agent 経口	5000 mg/kg
25X Fragmentation Buffer 経口	68493.2 mg/kg

## 12. 環境影響情報

### 毒性

製品 / 成分の名称	結果	種類	暴露時間
2X Hi-RPM Hybridization Buffer 塩化リチウム ポリ(オキシエチレン) = p-(1, 1, 3, 3-テトラメチルブチル)フェニル = エーテル	急性 LC50 22000 µg/l 真水 急性 LC50 5.85 mg/l 真水	魚類 - Gila elegans - スイムアップ 甲殻類 - Ceriodaphnia rigaudi - 新生児	96 時間 48 時間
	急性 LC50 11.2 mg/l 真水	ミジンコ類 - Daphnia magna - 新生児	48 時間
	急性 LC50 4500 µg/l 真水 EC50 28.2 mg/l	魚類 - Pimephales promelas 藻類	96 時間 72 時間
	急性 LC50 59.8 mg/l 真水	魚類 - Pimephales promelas	96 時間
オキシラン、2-メチル -、 オキシランを有するポリマー、モノ[ 3- [1,3,3,3-テトラメチル-1-( トリメチルシリル)オキシ]-1 - ジシロキサン]プロピル]エーテル	EC50 1.1 mg/l LC50 2.1 mg/l	ミジンコ類 魚類	48 時間 96 時間
	急性 EC50 113000 µg/l 真水	ミジンコ類 - Daphnia magna - 新生児	48 時間
エチレンジアミン四酢酸	急性 LC50 59.8 mg/l 真水	魚類 - Pimephales promelas	96 時間
10X Gene Expression Blocking Agent 2-アミノ-2-ヒドロキシメチル -1, 3-プロパンジオール	急性 EC50 >980 mg/l 真水	ミジンコ類	48 時間
	急性 NOEC 520 mg/l 真水	ミジンコ類	48 時間

## 12. 環境影響情報

25X Fragmentation Buffer 2-アミノ-2-ヒドロキシメチル -1, 3-プロパンジオール	急性 EC50 >980 mg/l 真水	ミジコ類	48 時間
	急性 NOEC 520 mg/l 真水	ミジコ類	48 時間

### 残留性・分解性

製品 / 成分の名称	水中における半減期	光分解	生分解性
2X Hi-RPM Hybridization Buffer 塩化リチウム ポリ(オキシエチレン) = p-(1, 1, 3, 3-テトラメチルブチル) フェニル = エーテル エチレンジアミン四酢酸	- - -	- - -	容易 容易 容易ではない

### 生体蓄積性

製品 / 成分の名称	LogP <sub>ow</sub>	BCF	可能性
2X Hi-RPM Hybridization Buffer ポリ(オキシエチレン) = p-(1, 1, 3, 3-テトラメチルブチル) フェニル = エーテル エチレンジアミン四酢酸	4.86 -3.86	- 1.8	高 低
10X Gene Expression Blocking Agent 2-アミノ-2-ヒドロキシメチル -1, 3-プロパンジオール	-1.56	-	低
25X Fragmentation Buffer 2-アミノ-2-ヒドロキシメチル -1, 3-プロパンジオール	-1.56	-	低

### 土壌中の移動性

土壌/水分配係数(K<sub>oc</sub>) : データなし。

移動性 : データなし。

オゾン層への有害性 : 該当せず。

その他の悪影響 : 重大な作用や危険有害性は知られていない。

## 13. 廃棄上の注意

**廃棄方法** : 廃棄物の発生は避けるか、あるいは可能な限り少なくする必要があります。この製品、製品の溶液およびあらゆる副生成物の処分は、常に環境保護および廃棄物処理に関する法律の定める要求事項、および現地法の定める要求事項に従わなければならない。余剰またはリサイクルできない製品は許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処理する。管轄当局の要件に完全に準拠しない限り、廃棄物を無処理で下水道に流してはならない。不要な包装材料は再利用しなければならない。焼却または埋め立ては、再利用が不可能な場合にのみ検討すべきである。この材料およびその容器は安全な方法で廃棄しなければならない。清掃または洗浄されていない空容器を取り扱う際には注意しなければならない。空の容器や中袋に製品が残留している可能性がある。漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝、下水道との接触を回避する。

## 14. 輸送上の注意

### 適用法令

UN / IMDG / IATA : 規定なし。

**使用者のための特別な予防措置** : 使用者の施設内での輸送: 直立型の安定した容器に入れて輸送する。本製品の輸送者が事故や漏出の際の対処法を理解していることを確認する。



## 15. 適用法令

### 消防法

カテゴリ	物質名／種類	危険性区分	注意喚起語	指定数量
2X Hi-RPM Hybridization Buffer 第四類	以下を含む物質：第三石油類（水溶性）	III	火気厳禁	4000 L

消防法 - 妨害物質 : 非該当

指定可燃物 : データなし。

指定数量 : データなし。

### 海事安全

#### 危険物の海上運送規制に関する通達

該当せず。

#### 容器等級

該当せず。

### 労働安全衛生法

#### 特定化学物質の用途

該当せず。

#### ラベルに関する規定

該当せず。

#### 名称等を通知すべき危険物及び有害物

該当せず。

#### 発がん性物質

該当せず。

#### 変異原性物質

該当せず。

腐食性液体 : 非該当

労働安全衛生法: 別表第一 : データなし。

鉛中毒予防規則 : 非該当

四アルキル鉛中毒予防 : 非該当

製造の許可を受けるべき有害物 : 非該当

製造等が禁止される有害物等 : 非該当

危険物 : 非該当

有機則 : データなし。

### 化審法

成分名	状況	政令番号
2X Hi-RPM Hybridization Buffer エチレンジアミン四酢酸	重要性評価	36

### 毒物及び劇物取締法

該当せず。

### 化学物質排出把握管理促進法(PRTR)

## 15. 適用法令

成分名	%	状況	政令番号
2X Hi-RPM Hybridization Buffer ポリ(オキシエチレン) = p-(1, 1, 3, 3-テトラメチルブチル)フェニル = エーテル	2	第一種	408

日本産業衛生学会 発がん性物質 : 非該当

海洋汚染および海洋災害防止法 : データなし。

道路法 : 該当せず。

特別管理産業廃棄物リスト : 非該当

日本インベントリ : 日本インベントリ(ENCS)(既存及び新規化学物質): 未確定。  
日本インベントリ((ISHL): 未確定。

### 国際規格

#### 化学兵器禁止条約リストスケジュールI、II、IIIの化学物質

非該当。

#### モントリオール議定書(付属文書A、B、C、E)

非該当。

#### 残留性有機汚染物質に関するストックホルム条約

非該当。

#### 事前通報承認制度(PIC)に関するロッテルダム条約

非該当。

#### POPおよび重金属に関するUNECEオルフス(Aarhus)議定書

非該当。

### 国際リスト

#### 国別目録

オーストラリア : 未確定。

カナダ : 未確定。

中国 : 未確定。

ヨーロッパ : 未確定。

マレーシア : 未確定。

ニュージーランド : 未確定。

フィリピン : 未確定。

大韓民国 : 未確定。

台湾 : 未確定。

トルコ : 未確定。

米国 : 未確定。

## 16. その他の情報

### 履歴

発行日/改訂版の日付 : 27/10/2016

前作成日 : 30/09/2016.

バージョン : 3.1

参照 : データなし。

前バージョンから変更された情報を指摘する。

### 注意事項

使用者への注意: このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。